

## 生活者ヒアリングの結果について（詳細）

### 1. 目的

ロードマップが生活者に伝わっているのか、また、ロードマップが生活者に求めている行動と、生活者が既に行っている温暖化対策のための行動とのギャップは何かの 2 点を明らかにするために、生活者ヒアリングを実施した。

### 2. ヒアリングの実施

- ・ 日時・場所：2010 年 6 月中旬，原宿
- ・ 参加者：ヒアリング対象者 10 名（5 名×2 グループ）
- ・ 進行役：枝廣淳子
- ・ サンプルング方法：スノーボールサンプリング\*<sup>1</sup>  
（※1：ある回答者から、知り合いを紹介してもらい、雪だるま式にサンプル数を増やしていく方法。）
- ・ グルーピング：A) 地球温暖化／気候変動問題について積極的に関与していない層  
B) 地球温暖化／気候変動問題について積極的に関与している層

### 3. ヒアリング対象者の属性\*<sup>1</sup>

グループ	A：関与していない層					B：関与している層* <sup>2</sup>				
	A-1	A-2	A-3	A-4	A-5	B-1	B-2	B-3	B-4	B-5
年齢	30 代	30 代	40 代	50 代	30 代	30 代	30 代	30 代	40 代	50 代
子ども	2 人	2 人	1 人	3 人	2 人	なし	1 人	なし	なし	なし
職業	パート タイム	専業 主婦	専業 主婦	フル タイム	パート タイム	フル タイム	フル タイム	学生	パート タイム	パート タイム
住居	集合	戸建	集合	戸建	集合	集合	集合	集合	戸建	集合
賃貸/ 持家	賃貸	持家	持家	持家	持家	賃貸	持家	賃貸	持家	賃貸・ 持家* <sup>3</sup>

\*1：全員既婚者の女性。

\*2：関与している層とは、温暖化関連の職業、環境 NGO に携わっている人等で構成されている。

\*3：持家を所有しているが、現在は賃貸住宅に居住中。

### 4. 質問項目

- (1) 温暖化問題についてどのように思っているか。
- (2) 温暖化についての情報をどこから入手しているか。
- (3-1) 中期目標、地球温暖化対策基本法案、ロードマップは知っているか。
- (3-2) 日本全体の CO2 排出量のうち、家庭部門の占める割合を知っているか。
- (4) 家庭のエネルギー消費内訳を知っているか。
- (5) 家庭からの CO2 排出量を削減するためにしていること、今後できそうな対策アイデアはあるか。
- (6) 費用についてどのように考えているか。
- (7) 地球温暖化対策に有効な行動に変化したきっかけは何か。

## 5. ヒアリング結果

### (1) 温暖化問題についてどのように思っているか。

A、Bともに肌感覚で、温暖化していることを実感している

#### Aグループ

- 「温暖化についてあなたはどのように思いますか」と聞かれたら、どう答えるか。
- ・ 年々、暑くなっていると思う。外に出る仕事をしているが、毎年、「今年暑いよね」という会話をしている。冬も寒くなっていないと肌で感じた。
  - ・ 子どもが野球で朝から晩まで外にいる。子どもが入団した7、8年前は手もかじかみ、寒い日がたくさんあったが、最近は寒い日があまりない。意外と大丈夫な日が多いと感じる。後は、雨の降り方が違う。以前は、夏は夕立があったが、最近はスコール的ではなく、長い期間日本のあちこちで雨が降るようになった。地球の何かと関係あるのではないかと感じる。
  - ・ 学校で夏にクーラーがつくようになった。昔は贅沢だったが、近年はあまりに暑く、まともに授業もできない日がある。温暖化は、地球が本来の姿で温暖化しているのもあるかもしれないが、人為的な要因で加速していると感じる。仕方がない部分もあると思うが、人間の生活で止められるのではないかと思う。
  - ・ 「温暖化＝便利化」の代償。昔と比べると電化製品が増えて、主婦が楽になった。クーラーが当たり前の一部屋に一台ある。その代償が気候の変化にでてきたのではないか。夏はすごく暑くなったが、それでクーラーをさらに使う。女性はカーディガンを手放せない。電車も冷つとする。過剰なサービスが著しくなっており、その積み重ねの結果だと思う。
  - ・ ニュースを見ると、あちこちで地震のニュースがある。阪神大震災も姉が体験した。新潟もその後起きた。あちこちで地震が起きていることは地球が怒っていると思う。昔と今の違いを肌で感じている。宮崎出身で、暖かいところで育ったが、気温の差がなくなってきていると思う。日常生活の積み重ねの結果だと思う。
- 夏は暑く、冬も暑くなるという肌感覚で認識しているのか。
- ・ 子どもが野球をやっているが、冬は帽子にコートで応援に行っても、思ったより寒く感じないことが多い。冬の名物を見ずして、冬が終わるのかと思う。昔、竜巻は考えられなかった。
- 天候を含めておかしいと思うのか。懐疑論の人や、信じてても何もしないという人もいるがどうか。
- ・ 何かしないといけないと焦っているが、何もしていない。 日常何を食べるのかは気にしている。食べることで環境がよくなる。生命保険を社会貢献につながるものにしていく。何かにつながることを行うので精一杯。
  - ・ しょうがないと思うところもあるが、何かしないと海面が上がり、大陸がなくなっちゃうと思う。 今はいいが、子どもたちの世代にはなくなっちゃうのかという不安もある。

る。私のレベルでは何もできないが、変えていかなければ未来が危うい。

- 何かしなくてはと思ったときに電気やクーラーを消す。その一時はやるが、心のどこかで、国がどうにかしてくれる、たくさん CO2 を出している企業があって、そこを何とかすればいいのでは思う。自分の問題ではなく、大きなところに何とかしてと他人任せにしてしまう気持ちもある。自分が必死にやるより、他人任せの気持ち大きい。

## B グループ

- 「温暖化についてあなたはどのように思いますか」と聞かれたら、どう答えるか。
  - 持続可能というキーワードや、生活、という先の視点で見ている。そこから温暖化を見たときにどうなのかはこれから考えたい。
  - 体感では確実に起こっている。山形出身だが、小さいころはかまくらを作って遊んだ。その山形の雪が変わったと思う。大学から横浜だが、夏がびっくりするぐらい暑い。5年前の猛暑では、古い団地なので、部屋が40度近くになった。エコのためにエアコンを止めたら、生きていけなそうだった。仕事で、天気と気候変動の違いについてのシンポジウムに行ったが、最高気温が世界中で上がっていると聞き、そうだと思った。
  - 温暖化に関するインターネット新聞を書いているが、温暖化が当たり前で鈍感になりつつある。よくないとは思いますが、どうやって行動に結びつけたらいいのかは分からない。行動が自分も周りも伴っていない。マスコミは「温暖化」というが何をやっているのか疑問だし、自分もそう。新聞を書きながら、確実に温暖化が起こっているとは思う。
  - 肌感覚としては前とは違い、暖かくなっていると思う。山の中腹に住んでいるが、昔から住んでいる人に、昔は寒く、雪が積もって上がって来られなかったと聞いた。今は雪も積もらない。確実に違うと思う。夏も涼しい場所、近所でもエアコンがなかったが、今年は扇風機を買ったという話を聞くようになった。NGOの活動で生産者の人と話すが、農家の人は環境や気象が読めず、やりにくくなっていると言う。3年前に家を新築したが、工務店さんと建築家の人のやり取りで、これからは暑くなるので、夏の暑さをどう逃すのか考えなければならぬ提案を受けた。熱を逃がすという提案は初めてだったので、世の中では暑さ対策が主流なのかと思った。
  - 気候変動は実感するが、温暖化といわれるとよく分からない。太陽の黒点が、少ないので確実に地球が寒冷化すると聞いた。桜が早く咲いたが、それはエルニーニョ現象のためだとも聞いた。温暖化と一言で片付けられないと思う。気候変動だと、台風や豪雨、ハリケーンだと思うが、温暖化といわれると実感できない。温暖化を地球を体で例えると、微熱があるということだと思う。体の中にいて鈍感だと思う。

(2) 温暖化についての情報をどこから入手しているか。

Aはテレビや新聞のマスメディアや子どもの学校のパンフレットから情報を入手している。Bは、「本当のことを知りたいときはインターネット」など、テレビには不信感を抱いている。

### Aグループ

- 心がけ行動のきっかけは何か
  - ・ テレビで氷河が崩れて大変だと思ったとき。(イーズ社員の)Cさんに聞き、環境問題に取り組んでいる人がいると思ったときに、やらなくてはと思うが、(イーズ社員の)Cさんとあまり連絡を取らなくなると意識しなくなる。
  - ・ 情報に触れたり、子どもが学校でパンフレットを持ってくるとやる。しかし、できることは、ごみをリサイクルしたり、エコバックを持つなど。後は、他力本願ではないが、電車のクーラーを下げたらいいとか、企業がもっと考えてクールビズをしっかりとしたらいいと思う。スーパーも寒い。「エコ、エコ」というが、本当にやっていると感じないので、もう少しやってくれてもいい。
- 温暖化について、どういうところから情報を得ているか。テレビ、友達から聞くができたが、どこから聞くか。
  - ・ 新聞。購読している新聞では頻繁にシリーズを組んでいる。
  - ・ 水(浄水器)を購入した会社のセミナーで温暖化対策がある。その環境のセミナーで、テレビの情報も入ってくる。会費は500円(1回?1年)ぐらい。
  - ・ 7割がテレビで後は学校広報。学校の取組や、品川区の活動が情報として入ってくる。子ども経由でくるとやる姿勢は見せる。
  - ・ 勤務先のレストランではお箸を、割り箸からエコ箸にした。ティーバックも茶葉に変わった。これまでは、割り箸が大量のごみになっていたのがなくなり、ホチキスと紙に分別していたディーバックも、茶葉として生ごみでそのまま捨てられる。情報は、お店の本部から店内通知として来て、資源の問題のために変えるそう。お客様への説明もそのようにする。
  - ・ テレビが多い。CMなど。東京ガス、東京電力の歌は耳に残る。
- 友達の間で温暖化の話はするか。
  - ・ 世間話で「最近暑い」などの話はする。
  - ・ 友達の話では出ない。学校の活動の内容ではする。
  - ・ 使い分けている。職場では環境の話はしない。他の人からもほぼこういう言う話はない。環境に関心があるという自分の感じは出ていると思う。何かの機会の折に、話ができたらいいとは思う。
  - ・ 話題としてはほぼ出ない。暑いね、温暖化だからしょうがないよねという風に、理由として使う。

## B グループ

- 環境の情報をどこから得ているか。
  - ・ 環境省・経済産業省のプレスリリースの資料、新聞、インターネット。
- ネットはどこか。
  - ・ 温暖化に関するインターネット新聞、環境、エコロジーに関するウェブサイトをチェック。
  - ・ 基本はネット。新聞はネットで見た後に報道のされ方を確認するぐらい。信用はしていない。 ネットは、環境全般を取り扱っているサイトよりも、ピンポイントな情報に特化しているサイトを見ている。
  - ・ テレビの特集を見ている。データはネットで検索する。 テレビは、知人から取材を受けて、いつ映るので見てくださいとメールで連絡が来るので、それで見ると。
  - ・ 新聞でテレビ欄をざっと見て、面白そうなものを見る。本当のことを知りたいときはネットを使う。 所属している NGO の情報は、専門的には突っ込んでいないので、楽しみ程度。
  - ・ 枝廣さんの情報と温暖化に関するインターネット新聞。記事を書く言葉を捜すためにネットをする。テレビを見ると、今頃言っていると遅れていると思う。
- 友達や職場での話しなど、人を介して情報が入ってくるか
  - ・ ライター仲間やツイッターから情報が入ってくる。主婦仲間、ママ友は子どもの話ししかしない。 赤ちゃんがいると本気で、夏が怖い。薄着にするか、厚着にするかの話はするが、その原因の話はしない。農業をやっている人は深刻だという。今年は日本が低温でさくらんぼの実りが悪いなど聞いた。
  - ・ 直にはない。 活動に関わることはないが、メールなど、常に情報は見ている。
- 近所からは情報は入ってくるか
  - ・ 近所付き合いが全くない。
  - ・ サンゴに興味がある人からは海水の温度が上がっているのではないかとか、南方の生物を見ると聞く。趣味でミツバチの巣箱を作っている人や梅干を作っている人がいるが、今年の梅は外れらしい。梅は、当たり外れがあるので温暖化が関係しているかは分からない。近所で温暖化の話はほとんどない。ごみの話が出る。
  - ・ 温暖化という言葉はでないが、気候が変だとは言う。前と比べて暑いや日照が少ないとは言う。近所の付き合いレベルでもその話が出る。温暖化の何が原因やどうしたらいいのかの話は出ない。防いでいくにはどうしたらいいのかとはでない。自分が CO2 削減の運転をしてると話しても、周りでは特に反応はない。逆に言えば、気候の話しか出ない。環境ディバイドという感じ。英語を教えている子どもたちは、彼らは今の気候が普通で生きてきているので、そういう話はしない。父兄の方は夏は暑すぎる、冬から春は桜が咲かないという。情緒的にその意味を含んだことは言うが、議論にはならない。
  - ・ 皆さんのお話を聞いていると、そんなに話題に上らないんだと思う。私は、私を見ると、友達も温暖化対策をやらなくてはと思うらしく、友達からは、電気ヒートポンプ給湯器にしたと聞き、薦められた。レジ袋を絶対もらわないというのも友達に影響を

与えているかもしれない。学部の友達も環境を専攻していたので、環境の話やエネルギーの無駄遣いの話はいつもしている。近所付き合いはないので、話には出ない。

(3-1) 中期目標、地球温暖化対策基本法案、ロードマップは知っているか。

A、B ともにロードマップはほとんど認知されていなかった。中期目標、地球温暖化対策基本法案についても知られていなかった。

### A グループ

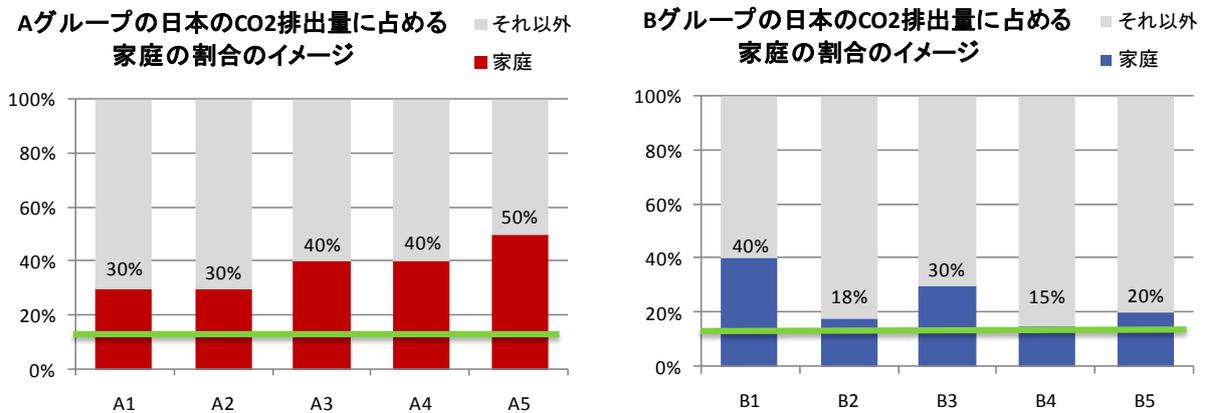
- 日本の中期目標は知っているか。
  - ・ 2010年10%、2020年50%。それがどれぐらいかは知らない。家庭がどのぐらいかは知らない。テレビではそれが無謀といていたので、尋常じゃない値だとは思っている。家庭での電気を消すなどの取組では到底到達しない割合だと思う。
  - ・ 鳩山さんの25%のことか。テレビでシミュレーションをした番組を見たが、無理、無理という感じだった。少しの我慢じゃなくて、ものすごい我慢だった。そうすると、無理だと思う。これならできるかもという数字と、そのために家庭にこれをしてくださいと具体的に示してもらおうと、やってみようかなという意識付けにはなる。
  - ・ 基準を作ってくると意識付けはできる。けど、場所によってできる、できないがある。家庭のクーラーの話は、土地的に田舎の方では通し風ができる。地域でやり方が違う。
  - ・ 皆さんと同じ。何%と言われてもピンとこない。まともに数値について考えたことはなかった。
  - ・ 誰かがやってくれる数字で、適当に目標を作ってやるんだと。我が身との関連性が無い。
- 中期目標は、2020年に25%。今、その達成のためのロードマップを作ろうとしているが、「ロードマップ」や「基本法」を聞いたことあるか。
  - ・ このヒアリングのためのメールで見た。
  - ・ このヒアリングのためにちょっと見たが、長くて分からなかった。まじめに読まなくてはならないので、中身までは見れない。
  - ・ 初耳。夜は仕事にでるので、テレビは全く見ない。ネットもやる暇はない。ちゃんとした情報では入ってこないで、周りで誰かが話しているのを聞く程度。
  - ・ 初耳。

### B グループ

- ロードマップは知っているか。
  - ・ 明確には知らない。
  - ・ 知らない。
  - ・ 知っていた。
  - ・ 知らない。

(3-2) 日本全体の CO2 排出量のうち、家庭部門の占める割合を知っているか。

A、B ともに家庭部門の割合を大きく考えていたが、A では特に過大に認識していた。



緑線は、2007年度の日本のCO2排出量のうち、家庭部門で占めている割合である約14%を示している。  
(温室効果ガスインベントリオフィス「日本の温室効果ガス排出量データ(1990～2008年度)確定値」に基づく。)

### A グループ

- 日本の CO2 のなかで家庭の割合は自動車を抜いて何%だと思うか。
  - ・ 50%、30%、30%、40%、40%
- 家庭からは13%。
  - ・ 少なくて安心した。
  - ・ それ以外のところでたくさん出しているのか。家庭の汚水はもっと問題だと思っていた。

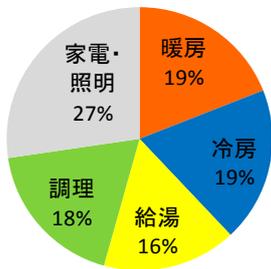
### B グループ

- 日本全体の CO2 排出量のうち、自動車、交通を除き家庭からはどのくらい出ていると思うか。
  - ・ 10～20%、15%、30%、18%、40%
- 家庭の割合の数字をどこかで見たことがあるか。
  - ・ ある (3名)

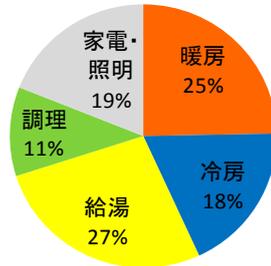
(4) 家庭のエネルギー消費内訳を知っているか。

A、Bともに冷房の割合を過大に認識している。

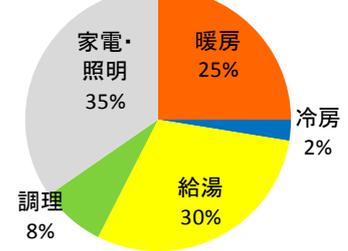
Aグループの予想の平均



Bグループの予想の平均



家庭のエネルギー消費量の内訳 (全国)



### Aグループ

- 実際に家庭でのエネルギー使用量の内訳はどうなっていると思うか。
  - ・ 冷房が違った。
  - ・ 冷房がびっくり。
  - ・ 電気代がすごく違うのに。
  - ・ 使う時期が短いからか。
  - ・ 暖房は時期が長い。
  - ・ 調理が少ない。
  - ・ 照明、家電が少ない。
  - ・ 給湯はそのぐらいかと思う。うちは外に干せないなので、ガスの浴室乾燥機を使い、室内干しをしている。洗濯機でも乾燥機が備え付けになっているが、時間がかかる。

### Bグループ

- 実際に家庭でのエネルギー使用量の内訳はどうなっていると思うか。
  - ・ 冷房が意外に小さい。照明が大きい。調理が大きい。

(5) 家庭からの CO2 排出量を削減するためにしていること、今後できそうな対策アイデアはあるか。

A、B ともに電気を消すなどの心がけ行動が聞かれた。また、A では、安価で自ら気軽にできる工夫したアイデアが聞かれ、B では「使わない」「持たない」という消費スタイルの変化も挙げられた。

表 1：既に行っている温暖化対策（A グループ）

給湯	お風呂ではなく、シャワーを使う 節水シャワーヘッドに切り替える
交通	エコカー 車を持たない 電車の利用
住居	遮光カーテンを利用する プチプチ（気泡入り緩衝材）を窓に貼る
照明・家電	電気やクーラーを消す LED を利用する 0A タップを利用する コンセントを抜く 主電源から切る 省エネ型テレビに買い換える テレビを見る時間を制限する 電球型蛍光灯の利用
生活	エコ箸の利用 カーボンオフセット葉書の購入 靴下を履く ごみを分別して出す ティーバッグではなく、急須でお茶を入れる 缶のフタ集め 服をリサイクルに出す
調理	ガスストーブの上で調理する 食器洗い洗浄機を利用している 炊飯器の保温スイッチを切る 食材をいっぺんに切り置きし、いっぺんに火に掛ける
暖房	ホットカーペットの下にアルミシートを敷く 野外ではアルミシートの上に座る
冷房	エアコンではなく、扇風機にする ゴーヤを植え、緑のカーテンにする 一人のときは冷房をつけずに公共スペースに外出する 冷却枕、氷枕の利用 冷感ジェルパッドをシーツの下に敷く

表2：既に行っている温暖化対策（Bグループ）

給湯	エコキュート 給湯器のスイッチを切る シャワーの利用
交通	エコカー カーシェアリング、レンタカー 自動車をできるだけ使わず、歩く
住居	国産材で家を建てる オール電化 カーテンを厚くする 窓にダンボールを貼る 住宅の水周りを集中させる 木製サッシ、木材の床、漆喰の壁にする
照明・家電	0Aタップを利用する 間接照明を利用する 充電式掃除機を利用する 省エネ型テレビ、省エネ型冷蔵庫に買い換える 電球型蛍光灯の利用 便座の電源を夏は切る アンペアを下げる
生活	洗剤を利用しない マイバック、マイ箸、マイボトル ペットボトルを買わない ミネラルウォーターではなく、水道水を利用する レジ袋を断る 掃除もできればホウキを使う 子供のオムツを布オムツにする、布ナプキンにする 洋服はオーガニックコットンにする
調理	炒め物は早めに火を止め、余熱を利用する お湯を沸かす時に蓋をする、鍋の周りの水を拭く ご飯を可能な限り室温で保存し、冷えたまま食べる 熱伝導の良い鍋を利用する 水を使わずに調理できる鍋を利用する 炊飯器を使わず、土鍋でご飯を炊く 電子レンジの使用をやめる
暖房	コタツを利用する 薪ストーブ・ペレットストーブを利用する 重ね着
冷房	エアコンは使わない エアコンは使わず、扇風機を利用する エアコンをドライモードで利用する ゴーヤを植え、緑のカーテンにする 食べ物で体温を調整する

表 3 : 温暖化対策のアイデア (未実施) (A グループ)

住宅	家の風通しを良くする カーテンを閉める
暖房	家族分散しないで集まって過ごす
給湯	お風呂のお湯をアルミシートで保温する
調理	圧力鍋を利用する 保温鍋を利用する 鍋から炎が出ないようにする 鍋の側面の水を拭き、火にかける 乾麺を買わずに、茹で麺にする

表 4 : 温暖化対策のアイデア (未実施) (B グループ)

交通	電気自動車
住宅	小さいPVを購入する予定 燃料電池の導入 家庭用スマートグリッド HEMS 雨水タンク 二重窓 風力発電
照明・家電	LED
生活	暖色のインテリアにする 家族で集まって過ごす

## A グループ

- 実際、家庭でどうやって減らせるのかのアイデア出しをしたい。どういうことができそうか。
- 暖房
  - ・ カーテンを閉める。
  - ・ ホットカーペットの下にアルミのシートを引く。
  - ・ アルミシートは絨毯の下に敷くだけで違う。お風呂のお湯にも保温シートを掛ける。
  - ・ シートをお尻のサイズに切り、座椅子サイズにいるのもいい。野球の時も地べたに座るのは寒いので、シートを敷く。
  - ・ 靴下を履く。
  - ・ プチプチを窓に貼る。 窓際のヒヤっとしたものが少なかった。冬の間は両面テープで貼る。
  - ・ デザインっぽいのがあれば売れると思う。
  - ・ 遮熱シートもある。
  - ・ 家族分散しないで集まって過ごす。

- 設定温度は考えるか。
  - ・ 家族が上げていると注意する。
  - ・ 汗をかくまでは不要。
  - ・ 25度になっている。
- 冷房
  - ・ 可能な限り窓を開ける。
  - ・ 遮光カーテン。 朝だけ閉める。午後は窓を開ける。
  - ・ 家の裏にゴーヤを植えた。緑のカーテン。
  - ・ 使わない。
  - ・ エアコンをなるべく使わず、扇風機にする。
  - ・ 家の中の熱中症も問題になっている。我慢しすぎて熱中症になるのは嫌なので、一人のときは公共の施設にする。マンションの中にも公共スペースがあり、本を持っていく。午前中に家事を済ませ、2時過ぎぐらいまでは避難する。その時は窓を開け放しにする。一人のためにクーラーをつけるのには抵抗がある。
- 給湯器
  - ・ 家族の時間帯が違うので、お風呂じゃなくてシャワーを使う。 外国生活もあり、シャワーには慣れている。
  - ・ うちはお風呂が好き。入る時間帯が別々なので、追い炊きしてしまう。お風呂ぐらいゆっくりしたい。本当はもっと何かできるとも思う。アルミのシートがあるが、子どももの邪魔になる。
  - ・ 昼間に使わない時間はスイッチから消しておかないと、水だけでいいのにお湯をついで使ってしまう。夏場は電源を切ってしまう方がいいのにやっていない。
  - ・ 暑くなるとほとんどシャワーだけ。子どもがお風呂掃除を嫌がる。シャワーヘッドを節水タイプにした。ボタンで水がオンオフできるものにしたが、効果があまり見られない気がする。シャワーヘッドは980円。
  - ・ 冷房を使わない時期はブレーカーから落としてしまう。切れるものはなるべく切りたい。いつもシャワーだが、時々溜め湯する。自分は暑い湯が好きで、子どもが冷たいのが好きなので順番的にはでちょうどいい。主人はシャワー。シャワーの水が温かくなる間は、湯船に溜めて、掃除に使う。
- 調理
  - ・ 圧力鍋で調理時間を短くする。
  - ・ 冬はガスストーブの上でおでんや鶏がらスープを取る。
  - ・ 料理をいっぺんにやる。主人から、家で食べると連絡が着てから作るので、いっぺんに切り置きしておき、火に掛ける。
  - ・ ストーブがある時は使うようにしている。保温鍋も手だとは思いますが、高い。1万円は超えないと思う。
  - ・ ご飯を炊いたらすぐ炊飯器のスイッチを切る。

- ・ 鍋から炎が出ないようにする。側面の水を拭く。乾麺を買わずに茹で麺にする。
- 照明、家電
  - ・ 主電源を切る、コンセントを抜く。
  - ・ ブレーカー。蛸足を作らないのもいいと聞いた。
  - ・ 長く、手元でスイッチが切れるタイプを使っている。
- テレビを見る時間を減らす対策はやっているか。
  - ・ 子どものために（教育的見地から）制限はしている。
  - ・ リビングと食堂が同じところにあり、テレビ見ながら食べられるところにあったが、引越してからやめた。音がないのがダメなので、ラジオにした。息子の理解がある。
  - ・ 食器洗い洗浄機はどうか。手で洗うよりエコだといわれているが、エコにつながっているのか。
- 食器洗い洗浄機は水の量だけでは減る。電力がどれぐらいかは分からないが、長い時間は使わないので多くはないだろう。
  - ・ 主人が洗う係りで、少ない量でも食器洗い洗浄機を使うのでもったいないと感じるが、文句を言うとやってくれなくなるので言わない。
- 電気は分かりやすいが、お湯はなんとなく使うので、意識が低いのではないかと思う。実際にどこでお湯を作っているのか知っているか。
  - ・ ベランダにある。音がなる。
  - ・ うちもそう。
  - ・ 家の裏。
  - ・ マンションの共同のもの。
  - ・ お風呂場の後ろ。
- 給湯機はガスか、電気か知っているか。
  - ・ ガス（全員）

## B グループ

- 家庭からの CO2 をどうやって減らすのかのアイデア出しをしたい。
- 暖房
  - ・ 窓の断熱性。古いマンションなので寒い。ダンボールを貼ったりするだけで全然違う。カーテンを厚くするだけで違う。
  - ・ 朝日が当たり、冬場でも暑いので、暖かい太陽を利用したい。
  - ・ 床を木材にする。暖かさが全然違う。フローリングだと寒く、べたべたする。国産材の杉は暖かい。一部屋だけ木材を入れているが全く違う。
  - ・ 実際に暖かいのと暖かく感じるのとは違うのだと思う。暖色のインテリアにするなども大事かと思った。
  - ・ 体を冷やすものを食べない。暖かいものを食べる。
  - ・ お鍋をやるとだいぶ違う。

- ・ 長期的に生姜を食べるなど、体の中から変える。
- ・ 家族で集まって過ごす。
- ・ 重ね着。
- ・ ヒートテック。
- ・ 股引。男性には夏も冬もいい。
- ・ 家の中でタイツ2枚履く。
- ・ 我慢するのではなく、洋服など、楽しむ。
- エアコンとコタツはどちらがいいのか。
  - ・ コタツの方がそこだけ温めるのでいいと思う。
  - ・ 私はコタツ派。主人はエアコンで暖房をつけている。
  - ・ 薪ストーブにしてから、病的な冷え性がなくなった。3年で克服。食べ物も徹底的に冷やさないものにした。蓄熱できる建材で家を建てるのは大きい。数時間前に暖房を消しても、熱が溜められて夜も暖かい。薪ストーブは1階にしかないが、対流するように設計し、寝室をストーブがある部屋のすぐ上にした。暖気がそこに溜まるので寝室まで暖かい。
  - ・ 床暖房しかつけてないが、休みの日は家にいるとずっとつけていることになるので、図書館などに外出する。家にじっとしていると、暖房をつけていても寒く感じるのでちょっと掃除をしたり、動くようにしている。実家がオール電化かペレットストーブにしようか悩んで、オール電化に傾いていたが、ペレットストーブでないとなまらないとあって、ペレットストーブにしてもらった。今改築中で8月には完成する。
- ペレットストーブを進めた理由は何か。
  - ・ 自分が家を建てるのであればあれもこれもやってみたいので、やってみてほしかったのと、集まる場所なのでそうして欲しいと思った。

## ○ 冷房

- ・ 古い団地なので、冷房はやめられないが、ベランダに打ち水をしている。建築家の方に聞いたが、窓を風の入り口を大きく、出口を小さくすると風が抜ける。設定温度は、冷やすときは低めにして、その後は28度にする。子どもを冷やさないようにというと、主人も聞く。
- ・ 湿気がなければいいので、ドライにする。
- ・ 窓のところにゴーヤを植えたところの人が言っていた。実もなるし、見た目も涼しそう。
- ・ うちが涼しい場所で、木が周りに生えている。エアコンを使うときはドライにしておけばいい。夏は冷房をほとんど使っていない。
- ・ 植栽は戸建てだと大切な要素。
- ・ 落葉樹が近くに生えている。夏は多く茂るし、冬は葉が落ちるのでよい。

## ○ 給湯

- 給湯、お湯はいつ使うか。
  - ・ お風呂

- ・ 洗い物
- 自分の家で使っているお湯はどこからきているか分かるか。
  - ・ 玄関。音がする。
  - ・ 動いているのはあの辺にあると分かる。
  - ・ 以前はバランス釜だったので、前住んでいる人が改築した。
  - ・ ボイラーとの距離。キッチンの周りに水周りを集中させた。
- 給湯器が、ガスか、電気か分かるか。
  - ・ 灯油。家を建てる際に、ガスでもできるが、灯油が一番安いと言われた。
  - ・ ガス
  - ・ 給湯の対策は何か
  - ・ 夏はシャワー。
- シャワーの方がいいのか。
  - ・ 流しっぱなしなら別。
  - ・ 洗物は一度、布で落とす。
  - ・ 洗剤を使わず、アクリルの布で終わる。手が冷たいので、お湯は使う。
  - ・ 東北地方に住んでいるとき、寒い地域はガス代がかかるのだと思った。
  - ・ 家庭用の燃料電池を入れたい。戸建てではないし、コスト的にも現実的ではない。
  - ・ 以前はボイラーだったので、うるさいのでスイッチを切って寝ていたが、戸建てに住むようになり音が気にならなくなったので、夜スイッチを切り忘れ、つい使うときにお湯が出てしまうようになった。
- 調理
  - ・ イーズで知ったが、炒め物の最後は余熱でできると書いてあったので、早めに火を止める。
  - ・ 鍋を伝導がいいものにした。ほうれん草も蒸すタイプにしたら、火を余り使わなくなった。
  - ・ お湯を沸かすときに蓋をする。ガスの炎が鍋から出ないようにする。
  - ・ 水滴を拭く。
  - ・ 調理に関しては CO2 のためと考えたことがない。電子レンジに頼らない料理をしていると、そちらにシフトする。
  - ・ ご飯が冷えても冷蔵庫に入れずに室温のまま食べる。
  - ・ 電気ポットをそのままにしない。保温できるポットを使用している。ご飯は冷たかったらアレンジして出す。炊飯器は帰ったらご飯が炊けるように、朝起きたらできるようにというタイマーは自分は望んでいない。炊き終わった後の保温時間を短くしたい。
  - ・ 炊飯器は常にタイマーを使う。
  - ・ 絶えず炊き立てが食べたい。
  - ・ ミネラルウォーターではなく、お水を水道水にする。ポット型浄水器を使う。
- 照明、家電
  - ・ 間接照明を多用する。必要以上に明るくしない。

- ・ 夜は暗いものだと思う。白熱灯型蛍光灯にして、暗く、ムードがある感じにした。子どもの寝つきがよくなった。
- ・ 10年ぐらい使っていたテレビはエコポイントで買い替えたが、サイズが大きくなった分、CO2が減ったのか分からない。
- ・ 消すのは消しているが、照明が明る過ぎるかもしれない。LEDの方がいいとは思いますが、電球は全く気にしていない。
- ・ 電球型蛍光灯を使っている。
- ・ 電球型を買ったばかり。LEDにはわざわざ変えない。夫が、エコエコいうなら早寝早起きしろという。その方がこまめに待機電力を消すよりいいと思う。
- 家庭からのCO2削減で、こまめな活動と買い替えがあるが、設備・器具を買い替えたことはあるか。
  - ・ 家中の電球はほぼ全部変えた。
  - ・ 照明器具を変えた。来客用の部屋はあまり来るわけではないので、電球1個だけにした。暖房は化石を使わないように、薪ストーブ。家電は、ほとんど古いが、もともとポット、トースターはない。炊飯ジャーは使わない。レンジも使わない。エアコンも、来客用の部屋にはあるが、使わない。
  - ・ テレビを変えた。
  - ・ 洗濯機。
  - ・ テレビは地デジで変えた。以前、使わない時はコンセントから抜いていたが、録画をするようになり、それはできなくなった。掃除機は使わない。レンジは持っていない。
  - ・ 充電式の掃除機にした。電池がある間しか動かないので、短い時間でやるようになった。潜在的にエネルギーを使わないものを選んでいる。
  - ・ 乾燥機はない。去年、洗濯機を替えたが、今は乾燥機つきが商品の主流。
  - ・ 洗濯物は晴れている日は干すが、子どもの分が多く、梅雨のときには使っている。
  - ・ 薪ストーブは洗濯物も乾く。
- 電気ヒートポンプ給湯器に変えたきっかけは何か。
  - ・ 実家は、2、3年前のオール電化の際にしたと思う。誰に薦められたのか分からない。
  - ・ うちの実家もオール電化に変えた。田舎の方はセールスがすごいのもかもしれない。
  - ・ 高齢の方だと、IHの方がいいと聞く。
  - ・ ちはそう。高齢なのでオール電化という発想で、安全でオール電化。
  - ・ ちは高齢ではないので、節約になるからだと思う。
  - ・ IHにした理由は、高齢になってきたので危ないというのがひとつと、初期投資がかかるが、何年か後に元が取れるというセールスに乗ったんだと思う。

(6) 費用についてどのように考えているか。

許容できる回収期間は5～10年が多かったが、許容できる初期投資額にはかなり幅がある。買い替えについては買い替え自体に対するためらいや面倒くささという心理的な障壁もかなりある。

## A グループ

- ▶ 温暖化を防ぐために、家庭でできることとして、こまめな行動と買い替えがある。先ほどは、買い替えについて出てこなかったが、CO2を減らす買い替えのアイデアはあるか。
  - ・ エコ家電、エアコン、冷蔵庫、洗濯機。
  - ・ テレビ。
- ▶ エコ家電のエコポイントは知っているか。
  - ・ 知っている。(全員)
  - ・ マンションでも設置できる太陽光発電があればいい。ソーラータイプの製品が出てきたら今後買う。また、太陽光の時計をもらった。電波でも正確な時間になる。テレビをつけずに朝は正確な時間がわかる。電気を使わない製品を増やして欲しい。家電は今、買ったばかりなので、新しく買い替えるのは難しい。今持っているののでできるものならできる。
  - ・ 車は。ハイブリッド、電気やガスがある。
- ▶ うちの中の様子を見て、買い替えられそうなものはあるか。
  - ・ 電球
- ▶ 白熱電球から電球型蛍光灯、LEDに買え変えたことはあるか。
  - ・ LEDは主人が買ってきた。去年引っ越した時に、テレビ、車もエコカーにした。
  - ・ リビングもLEDにしたが、暗くなってしまった。LED電球は、ある方向だけは照らせるが、ほかの方向は照らせない。失敗したと思った。マンションの理事をやっていたが、館内の理事会で館内の照明を全てLEDにするという話が出て、回収年収などを計算してもらった。そのときにやろうかなと思った。
- ▶ LEDは長い目で見ていいと思ったのか。
  - ・ そうだったが、使えるものを捨てるのがよくないのではないかという話と、開発段階のLEDでは用途不足という話が出たため全部を一気に取り替えるという話はなくなった。結局、将来は値段も低くなるので、もっと様子を見ようという話になった。
  - ・ うちでは普通の電球を使っている。LEDは高いのか。
  - ・ 10年以上は変えなくていい。ソケットも変えなくていいという話だった。
- ▶ 電球型蛍光灯は1000円以内。LEDは3000円台。
  - ・ うちではすぐ切れるので、あわてて買うときに安いを選んでしまう。いい話を聞いたので検討する。
  - ・ 電球型蛍光灯を使っている。買い替えのタイミングに、電気代4分の1の表示を見て

選んだ。

- ・ スイッチを付けてすぐ明るくならないが、電気代が安くなるというのを主人が買ってきた。電球はトイレと洗面台とお風呂しかない。トイレにつけたら失敗。すぐに明るくならないおかげで子どもが汚すようになった。
- 普通の電球と、電球型蛍光灯では10倍ぐらい元値が違うが、電気代を見ると4年半ぐらいで省エネ電球の方が9,000円ぐらいお得になる。それを知っていたらどうするか。
- ・ お徳な方を買うと思う。 いつも、そうしたいと頭の中にはあるが、すぐに買い替えが必要なとき、たまたまお持ち合わせないと、とりあえず安いものを選んでしまう。
- エコ家電に買い替えたのはいつのタイミングか。
- ・ 引っ越したときに変えた。 今はエコポイントがつくから今のうちに買おうよということにもなった。
- 電気代のために安くしようという話にはならないか。
- ・ エアコンは10年も使っているので、買い替えようと思うが、1,000円、2,000円で買えるものでもないで、手が伸びない。 検討していると夏が終わってしまう。
- 省エネ型がいいと言われてもポンと買えるものではないだろう。どうなっていれば、買い替えようと思うか。
- ・ 冷蔵庫も洗濯機も結婚当時のままで10年以上使っている。使い続けるのがエコなのか、買い替えた方がエコなのか。 ガタが着たらエコを検討して買うと思うが、今、敢えて買うつもりはない。
- 省エネ型の方が電気代で見ると、家計が助かるという切り口ではどうか。
- ・ 壊れてからでは遅いが、冷蔵庫は1日なくてもダメ。いま不便していないのなら、買い替えの面倒さを先に考えてしまう。
- お店で説明を聞く面倒さか。
- ・ それもある。
- 買い替える以外の方法として、リースやローンがあるが、いい仕組みのアイデアはあるか。
- ・ 景気回復。家計に余裕できればいい。今のような状況では、ボーナス一括で買おうという踏み込みができない。
- ・ 法人だけでなく、個人でリースもあればいい。
- ・ リースやレンタルでは処分の面倒も抑えられる。
- ・ エコポイントは買ってポイントが別につくのはいいと思う。しかし、買い替えの時期にきてればいいが、まったく今のものに不便を感じていないので、ポイントが付いていても、今は買い替えない。
- 太陽光発電は、今は補助金があるが200万ぐらいは初期投資がかかる。しかし、それを付けると電気代が安くなるし、余剰電力は売れる。太陽光発電がベランダに設置できるとしたら、付けてみたいか。

- ・ 付けてみたい。実家は 30 年以上前から太陽熱温水器をつけている（ご本人は太陽光発電とおっしゃっているが、太陽熱温水器と混同している）。また、物を大事に取っておくので、冷蔵庫は 4 台取ってある。一人暮らしや弟のものなどもあるが、使わないものはスイッチを切り、貯蔵庫にしてある。使っているものは、40 年以上のもので、使えるものを捨てたがらないし、愛着のあるものはなかなか交換しようとしなない。そもそも「買い替えがお徳だ」「対策の効果がある」という知識をつけようとしなない。経済的には損をしているのにな、と思う。
- 国としてこれから CO2 排出抑制の手を打っていくが、一つのやり方として太陽光や風力を考えているが、このためには初期投資がかかる。この額を国民みんなで負担しようという動きがある。家計の電気代が高くなるが、日本の安全保障にも役に立つので自然エネルギーを増やそうとっているがどう思うか。どれだけ出せるか。
- ・ 上がった分が、必ず温暖化対策のために生かされるという前提ならいい。額が気になるのは、値上がったそのときだけで、普通に慣れると忘れる。ひと月 200 円上がると言われると、最初気になるだけだと思う。
- ・ 1,000 円、2,000 円はどうでも構わないが、目的がはっきりしていることが大事。国の政策で、このことが今大事だと表明し、税金を取るといい。保険料は明記して取っているが、あのような税金の上がり方をもっと表に出し、税金で社会を作っているという意識付けをすべき。若い主婦は 500 円でも大きな額だと思う。子どもたち、孫たちのために、お金持っている人に払ってもらうとか使用頻度が高い人に払ってもらうのがよい。
- 子どもたちや将来のために、CO2 排出削減をするとなり、7 年以上のものは買い替えてくださいなど、買い替え費用がかかる時代になってきたら、どのぐらいの額を負担しようと思うか。条件などはあるか。
- ・ 負担をしたいとは思いますが無理。毎日ご飯を食べていくのが精一杯。
- 後から電気代が安くなる分を先払いしてくれるなどの仕組みではどうか。
- ・ そうならば考える。
- ・ 同じ。5 万なら出せるかもしれないが 10 万を超えると厳しい。補助があれば、決められるかもしれない。
- ・ 補助があれば考える。負担額は買い替える物と重要度による。すぐ使わなくてはならない冷蔵庫などであれば、半額や 3 割ぐらいまで。さし当たって必要でないものであれば、半額ぐらいまで出ないと変えない。
- ・ 必要性のあるものならいいが、車検のような制度のあるものなら、特か損かを見る。買うことで、省エネでいくら得をするのか、元が取れるかが分かるならいい。7 年までにポイントをもらったとしても、得でなかったらダメ。買い替えが必要なく、電気製品じゃないものであれば若干流行の物でも買う。
- ・ 車検みたいなのはあってもいい。国の政策として、社会が良くなるのであればいい。そのときに、犠牲にしてまでもやる必要はない。冷蔵庫を買ったときに 5 万円戻り、負担を感じなかった。そういう制度が必要。生活の水準に合わせた国の補償が必要。

## B グループ

- もし、住み替えることになり、「好きなようにしてもいい」と言われたらどうしたいか。
  - ・ 家庭用燃料電池を導入する。燃料電池にして、蓄電池、PVを入れる。家庭用スマートグリットのイメージ。系統電力からもらった電気で、電気自動車は使いたくない。自分の家のPVで蓄電する使い方なら電気自動車でもいい。
  - ・ 何も入れたくない。家は自然素材、国産材で、風が通って、工法に自信がある人に建ててもらい、創エネルギー設備は補う程度につけたい。PVも付けてもいい。
  - ・ 普通に世の中の通りでよい。そのときに、それが当たり前ならいい。無理に最初に入れなくてもいい。我慢するとなったら、途中で自分が我慢できなくなる。普通に生活がエコになっていくのならいい。
- 仮に来年家を建てるとしたらどうするか。
  - ・ HEMSは入れたい。日々使うエネルギーをチェックしたい。
  - ・ それはいい。
  - ・ 知り合いの家もHEMS。コンパクトなPVは買いたい。山で風が強いので、家庭用風力発電があるのでつけてみたい。雨水タンクもつけたい。
  - ・ 一戸建てのことは考えていないが、環境配慮型マンションで満足のいくものがあればそれがいい。二重窓、断熱がしっかりしていて結露が出ないものがある。
  - ・ 木製のサッシにしたら結露が出なくなった。ガラスはペアガラス。
- 二重窓はマンションでも設置できるが、それを聞いたことがあるか、付けてみたいと思ったことがあるか、障壁は何か。
  - ・ 一度見積もりを出したら、トータルで100万円だった。40年のマンションなので、あと10年住んだとしても、年間では10万円。これでは暖房費が月1万上がることと同じになってしまうと夫に言われた。20年、30年と住むのであれば変える。
  - ・ 仮住まいの意識で、長期の意識を持っていない。窓が大きく、普通の規格でなく、気に入ったものをいい金額でできるのか分からない。窓に何かを貼るのはできると思う。求めないと出てこないのが面倒。
  - ・ 賃貸マンションは改築ができるのか。二重窓は知っているが、次にマンションを買うならこういうのにしたいと思っている。
- 二重窓や燃料電池もよいが、大きな障壁はコストだと思う。買える、買えないというラインはどこか。CO2が本当に減って、長期的に元が取れる場合に、初期投資と投資回収年数はどのくらいのスパン、組み合わせならよいか。
  - ・ PVは固定価格買取制度で、大体計算だと7年くらいで回収できる、という話。それが一戸建てで20年住むんだったら、7年くらいで回収できるんだたらいいと思う。10年以下、というのがひとつの目安かなあ。
  - ・ (投資回収年数は)10年以下、5年がいい。金額は分からない。
  - ・ 省エネ型(冷蔵庫を選んだ際の初期投資)は15万円、(投資回収年数は)10年だたら納得がいく。

- 都内の住宅は狭い。二重窓では狭くなってしまうし、電気ヒートポンプ給湯器もベランダに置くと狭くなってしまう。CO2削減に貢献できるかは分からない。狭くならないなどの条件で、5年ぐらいで50万円は高い。30万円ぐらいがいい。
- 回収年数が短くても、初期投資はどれぐらいまで払えるか。
  - 初期投資のときにいくら出せるのかは生活レベル次第。恐らく、日本全体でできるものではない。滋賀県では家庭版 ESCO をやっている。銀行が環境配慮型のものに投資して、光熱費でペイできるものであればいい。100万円でも、200万円でもそれならいい。自治体でもやってほしい。
  - 収入がない主婦として、PV が欲しいと夫にいけない。冷蔵庫の金額ぐらいなら言えるし、納得がいく。30万円以上はありえない。
  - 薪ストーブなら 100 万円ぐらいの投資をしたっていい。暖かいとか持続可能だという実績が確認できて、信頼できるものだったのでできた。使っている家にも事前に見学に行った。風力発電も実績があり信用度があれば、投資回収はして欲しいが、初期投資が 100 万円までならいい。プラスアルファで持続可能なエネルギーへの満足感への投資という感覚。うちは、外に向けてアピールできるのがいい。友達が来て、薪ストーブを見て、いいねという。来た人の考え方が変わっていく。
- 気持ち良さも含めて教えてあげたいのか。
  - 風力発電は人目に付きアピールできる。費用を回収できて実績も作ってあげればいい。
  - 自己矛盾が嫌だ。乾燥機は今しようがないとしている。余り自分にブレを作らない。
  - 私も自己矛盾が嫌だ。その矛盾を解決するのに、新しい、おもしろい、おしゃれなどがある。
  - 今、排気ガスを出している人は格好よくない。
  - ブレてもいいと思っている。一般の人に訴えたい。自分は、ガソリンを撒き散らしている車なので、できることはやるけど我慢しすぎない。
  - 先ほどの PV の話を聞いていて、家庭の中では PV の位置付けがまだ家電以下だと思った。
- レンタル型はどうか。
  - (一同、OK という雰囲気があった。)
  - 所有欲をどう解決できるのか。家電も付いた省エネ型マンションへ引っ越していけるオプションがあってもいい。
  - 賃貸マンションはそこが良くないので、分譲を選ばなくてはいけない。家電は選びたい。家電製品は新しいのがきて、汚して返してもいいならレンタルがいい。

(7) 地球温暖化対策に有効な行動に変化したきっかけは何か。

Bでは、子どもや健康というキーワードがきっかけで、結果的に温暖化対策に有効な行動を取っている人がいた。

## B グループ

- 引越しをするなどのときはいろいろ替えられるチャンスだが、引越し以外のきっかけはあるか。
  - ・ 子ども。どうやったらみんな無農薬の食材を食べてくれるのかと思うと、子どもができてエココンシャスになる人が多い。
  - ・ 健康。アレルギー、アトピーがひどかった。この部屋も化学物質が怖い。
  - ・ 薪ストーブのあるうちは楽しそう。行ってみたい。両親、祖父母が入院したときに、この施設でずっと過ごすのは居心地悪いと思った。祖父母の老人ホームの隣の小学校が木造小学校になり、気持ち良さそうだった。